

大医発第 2108 号
令和元年 11 月 29 日

関係機関長 殿

大牟田医師会
会長 杉 健三
(公印省略)

在宅医療・介護連携推進事業 多職種連携事例検討会の開催について（ご案内）

向寒の候、時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より、医療・介護・福祉の推進に対し、多大なるご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

超高齢社会に突入している現在、各市町村では地域包括ケアシステムの構築を要し、そのために在宅医療・介護連携推進事業の円滑な実施が求められております。

当会ではこれまで、地域における在宅医療提供体制の充実を図ることを目的とし、多職種連携のための研修会及び事例検討会を例年開催して参りました。回を重ねることで、多職種の連携も緒についたところでございます。

今後の事業展開のため、在宅医療に従事される関係機関の皆様の豊富な経験が大変貴重であり、さらに裾野を広げ実践につなげるため、当会といたしましても、より具体的な連携方法を鋭意検討している所存でございます。

今回は、例年開催してまいりました事例検討会にて、度々ご講演をいただいております一ノ瀬 英史 先生をお迎えし、下記のとおり事例検討会を開催いたします。先生はこれまで、飯塚病院、潁田病院にて家庭医療や在宅医療の実践・教育に携わられており、過去の事例検討会へご参加の皆様より、大変ご好評をいただいておりますことから、是非とも医療・介護・福祉に従事される多くの方にご参加いただきますようご案内申し上げます。

なお、ご参加につきましては、令和元年 12 月 13 日（金）までに、別紙（申込書）にて大牟田医師会（FAX 51-1313）へお申し込みください。

記

日時： 令和元年 12 月 24 日（火） 19：00 より

(※2 時間程度を予定)

場所： ホテルニューガイア オームタガーデン 2F 「鳳凰の間」
〒836-0807 大牟田市旭町三丁目 3 番地 3

講師： いちのせファミリークリニック 副院長 ^{いちのせ}一ノ瀬 ^{ひでふみ}英史 先生

演題： 『アドバンスド・ケア・プランニング（ACP）

を支える多職種連携（仮）』

内容： 事例紹介 / グループワーク / 発表